

令和3年12月1日（水）



上賀茂だより

学校評価号

京都市立上賀茂小学校
校長 滝山 泰教

学校教育目標 「自分で考え 正しく判断し 進んで行動する子どもの育成」

〒603-8073 京都市北区上賀茂烏帽子ヶ垣内町1

☎ 711-0804 FAX 781-0480

上賀茂小学校ホームページアドレス <http://www.edu.city.kyoto.jp/hp/kamigamo-s/>

（携帯電話からもご覧になれます。）



令和3年度 第1回学校評価結果について

7月に第1回学校評価アンケートを実施させていただきました。保護者の皆様にはお忙しい中ご協力いただきありがとうございました。

『確かな学力』に関する質問7項目、『豊かな心』に関する質問4項目、『健やかな体』に関する質問3項目、その他3項目の計17項目の「学校評価保護者アンケート」を7月に実施いたしましたところ、98.7%の保護者の方にご回答いただき、たくさんの貴重なご意見をいただくことができました。



保護者アンケート					児童アンケート					
	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない		よくできている	だいたいできている	あまりできていない	できていない	
確かな学力	お子さんは、毎日楽しく学校に通っていると思われますか。	54.9%	37.8%	5.5%	1.8%	まいにちがっこうにたのしくやえていますか。	63.6%	28.9%	6.2%	1.3%
	お子さんは、学習したことをきちんと理解していると思われますか。	35.0%	55.5%	8.4%	1.1%	じゅぎょうはよくわかりますか。	62.0%	33.0%	4.4%	0.6%
	お子さんは、授業中すすんで発表していると思われますか。	21.6%	45.1%	28.2%	5.1%	じゅぎょうちゅう、すすんではびょうしていますか。	39.1%	34.9%	19.6%	6.4%
	お子さんは、すすんで宿題に取り組んでいると思われますか。	34.3%	41.5%	19.1%	5.1%	じぶんからすすんでしゅくだいをしていますか。	63.1%	26.8%	6.9%	3.2%
	お子さんは、すすんで宿題以外の自主的な学習に取り組んでいると思われますか。	24.4%	31.8%	28.8%	15.0%	しゅくだいとはべつに、いえですすすんでがくしゅうをしていますか。	48.0%	26.1%	17.3%	8.6%
	お子さんは、家でも本を読んでいると思われますか。	26.2%	31.4%	28.5%	13.9%	いえでもすすんでほんをよんでいますか。	49.8%	24.0%	18.9%	7.3%
	お子さんと学校での出来事や様子について話ができていると思われますか。	35.2%	50.5%	12.5%	1.8%	がっこうのできごとをいえのひとにはなしていますか。	57.1%	28.3%	10.2%	4.4%
豊かな心	学級活動や児童会活動、たてわり活動などを通じて、子どもの発想を生かした取組が進められていると思われますか。	24.2%	65.1%	9.2%	1.5%	たてわりかつどうをたのしんでいますか。	67.3%	25.6%	6.3%	0.8%
	お子さんは、人をいじめたり、なかまはずれにしたりしないように行動し、友だちと仲よく生活できていると思われますか。	56.9%	40.9%	1.5%	0.7%	ひとをいじめたり、なかまはずれにしたりしないようにして、なかよくがっこうせいかつがおくれていますか。	80.6%	16.1%	2.7%	0.6%
	お子さんは、家族・友だち・近所やスクールガード隊などの人に対してきちんと挨拶していると思われますか。	37.2%	52.2%	9.5%	1.1%	だれにたいしてもじぶんから、きもちのよいあいさつをしていますか。	58.5%	33.1%	6.1%	2.3%
	お子さんは、学校のきまりや社会のルールを守れていると思われますか。	49.5%	46.9%	2.9%	0.7%	がっこうのなかでもそとでもきまりをきちんととまもってせいかつしていますか。	67.3%	29.0%	3.1%	0.6%
健やかな体	お子さんは、「早寝・早起き・朝ごはん」の習慣が身についていると思われますか。	40.4%	39.9%	17.9%	1.8%	「はやね・はやおき・あさごはん」ができていますか。	47.2%	36.8%	13.1%	2.9%
	お子さんは、安全に気を付けて行動できていると思われますか。	37.8%	52.7%	8.4%	1.1%	がっこうやいえで、あんぜんにきをつけてこうどうしていますか。	73.4%	23.9%	2.0%	0.7%
	お子さんは、元気に体を動かしていると思われますか。	54.3%	36.5%	7.0%	2.2%	たいいくのじかんややすみじかに、げんきからだをうごかしていますか。	66.5%	23.2%	8.5%	1.8%
情報	学校だより、学級だより、学校ホームページ等を通じて、学校・担任からのメッセージや学校の様子がよく分かりますか。	31.0%	57.4%	8.6%	3.0%	がっこうでくばられたてがみやプリントをきちんとおうちのひとにみせていますか。	69.4%	21.2%	7.6%	1.8%
連携	小中の連携した教育活動(6年生の中学校体験・生き方探究チャレンジ体験など)は、お子さんの中学進学時に役立つと思われますか。	37.9%	53.3%	7.0%	1.8%					
	保幼小の連携した教育活動(交流・ランドセル体験・給食体験など)は、お子さんの小学校入学時に役立っていると思われますか。	33.6%	53.9%	9.2%	3.3%					



『確かな学力』の育成に向けて

「お子さんは、毎日楽しく学校に通っていると思われませんか。」92.7%「まいにちがっこうにたのしくかよえていますか。」92.5%と「できている」「そう思う」と回答しているのが90%以上と、学校生活が充実していることがうかがえます。

「お子さんは、学習したことをきちんと理解していると思われませんか。」90.5%「じゅぎょうはよくわかりますか。」95%と、「できている」「そう思う」が非常に高い割合を占めています。教職員の日々の教材研究や個々への関わりがこのような結果になっているのだと感じます。また昨年度より、板書の際に「めあて」や「まとめ」の提示の仕方を全学年で統一したことで学年が変わっても安心して学習に取り組むことができるようになっていきます。

「お子さんは、すすんで宿題以外の自主的な学習に取り組んでいると思われませんか。」「しゅくだいとはべつに、いえですすすんでがくしゅうをしていますか。」に関して「できている」「そう思う」が保護者 56.2%，子ども 74.1%という結果になりました。昨年度より自分で目的意識をもち、家庭での学習を進められるように全学年で宿題に自主学習を取り入れています（今年度、現在は2～6年で実施）。自主学習を進める際のルールやヒントなどそれぞれの実態に合わせて多少変えていますが学校として統一し、また保護者にも周知するようにしています。子ども達のアンケート結果から徐々に家庭での自主学習が進められていることがわかります。自主学習というと机に向かって漢字を書いたり計算をしたりする学習をイメージしてしまいがちですが、家での手伝いや家事も学習（低学年の生活にあるような）として捉えてもいいのではないのでしょうか。家庭の中で「自分で課題を見つけ、学習を進める。」ということについて是非話題にしていただければと思います。

できていない部分に注目してみると、「お子さんは、授業中すすんで発表していると思われませんか。」33.3%「じゅぎょうちゅう、すすんではっぴょうしていますか。」26%とできていない割合は少し高いように感じます。1年生は比較的、他の学年よりできている割合が高かったのですが、手を挙げているものの、答えることができないということも多いようです。ただ、積極的に授業に取り組む姿勢は普段の様子からよくわかります。また今年度もコロナの影響で参観する機会が少なく、学校の様子を実際に見ていただく機会が少ないこともこの結果に影響しているのだと思います。教職員としては間違えてもいい、失敗してもいいという雰囲気づくりを進めるとともに、発表しやすく、また、発表したくなるような発問を追求していく必要があります。また、発表するにしても、ただすればいいというわけではなく内容についてもしっかりと考えた発表ができているか確認し、内容の質を上げていくことも重要です。ただ、「発表」することにこだわるのではなくノートやタブレット端末上に自分の考えをしっかりと書いている子への評価も必要になってきます。そういった部分も丁寧に見取っていき授業改善に努めていきます。



『豊かな心』の育成に向けて

『豊かな心』に関するアンケート結果を見てみると、仲良く学校生活を送ることができていたり、きまりを守って生活できていたりしている児童がほとんどです。普段の様子からも上賀茂小学校の子ども達は友だちを大切にし、規範意識がしっかりと身についていると感じますが、『豊かな心』の育成に向けて、さらに向上できるよう学校全体で働きかけていきます。

児童会活動やたてわり活動については、緊急事態宣言中は十分に行うことができませんでしたが、オンライン等を活用しながら、児童朝会や委員会活動を実施し、できる範囲の中で教職員や児童が工夫をし、進めていきました。コロナ禍であってもICT環境が整ってきている今、高学年を中心とした児童会活動や委員会活動が新しい形で運営することができるようになってきました。

「あいさつ」に関して見ると「できている」がほとんどではありますが、「できていない」を見ると保護者 10.6% 子ども 8.4%と少なからずあります。それぞれのあいさつに対する意識が違うことや、「自分から進んで」という部分でまだまだということも感じられます。児童会での取組やそれぞれの学級での取組、また周りの大人も進んであいさつする姿を見せるなど様々な角度からアプローチをすることも必要だと感じます。



『健やかな体』の育成に向けて

「早寝・早起き・朝ごはん」については、概ねできていますが、「できていない」が保護者 19.7%，子ども 16%という結果になっています。先日行った「生活調べ」の結果と合わせてみると「早寝・早起き・朝ごはん」のうち、「早寝」に関して課題が見られます。それぞれの家庭の事情であったり、習い事があったりなど寝る時間が遅くなってしまうこともあると思いますが、規則正しい生活や、十分な睡眠は日々の学習に大変重要です。改めて「早寝・早起き・朝ごはん」の習慣が身につくよう心がけていただきたいと思います。

「安全」に関して見てみると、本校の児童は概ね安全に気を付けて学校生活を送ることができていると感じます。しかし、「できていない」の部分で保護者 9.5%，子ども 2.7%と開きがあります。学校での様子を見てみると教職員が「ゆっくり歩きましょう。」などと声掛けする場面があるので、日々の指導の中で安全の指導をしていく必要があります。

また、警察や交通安全協会と連携して行う自転車安全教室や交通安全教室の実施なども、子どもの安全意識を高めるうえで重要な役割を担っています。地域の方々をはじめ上賀茂全体で子ども達の安心安全な生活を見守っていききたいと思います。

◎保護者アンケート 自由記述欄でいただいたご意見

- ・コロナにより、学校では独立型の座席で給食も全員が前を向いて会話をせずに食べるなどお友達とコミュニケーションをとる機会が少なくなっていると思います。学習だけでなく、コミュニケーションなど将来的にも求められるスキルの低下に不安があります。学校でもお友達や先生とコミュニケーションをとれる環境作りがもっと増えると幸いです。
- ・コロナの感染については心配ありませんが感染予防ばかりでいろいろな行事がなくなり子どもの成長に影響を及ぼしそうで心配です。

⇒コロナの状況下で様々な制約がある中での教育活動について、保護者の方々にはご理解ご協力をいただきありがとうございます。緊急事態宣言が明け、中止・延期していた行事や活動など徐々にではありますが実施する目途が立ってきています。また普段の学習の中では、距離を保つ、換気を十分にする、短時間で行うなどの感染対策をとりながら話し合い活動やグループ活動を取り入れ、子ども達が主体的に学習に取り組めるよう日々の指導を行っています。お忙しい中、アンケートにご協力いただきありがとうございました。いただいたご意見を上賀茂小学校の教育活動に生かしていかにしていきます。

◎学校運営協議会にて学校評価に対するご意見をいただきました。

- ・GIGA 端末が普及していく中で、オンライン授業の準備等も進めていく必要がある。
- ・ICT 機器が充実し、画面上で意見の交流ができ、新しいスタイルでの授業が進められていくが、実際に顔と顔を突き合わせて話し合うという活動も大切だと感じる。どちらかに偏るというのではなく、それぞれのいいところを感じさせられるようにしていったほしい。
- ・あいさつは、10年前と比べると断然よくなってる。卒業した中高生が道で会ったとき、会釈してくれたり話をしてくれたりするのとはとても嬉しく、地域の繋がりを感ずる。
- ・登下校時に子ども達が明るく挨拶をしてくれている。子ども達の笑顔はマスクをしているためなかなか見れないが子ども達の元気な声に私たち大人は励まされ大変うれしく思っている。
- ・地域の子ども達が毎日よく遊び元気に過ごしている様子を見かけることができ安心している。